

ソフトバンク株式会社 行動計画

1. 計画期間

2022年4月1日～2025年3月31日までの3年間

2. 当社の課題

- ・産業別の平均に比較し女性管理職比率が低い
- ・社内の女性比率と比較し女性管理職比率が低い

3. 内容

目標①：2030年度までに女性管理職比率を15%、2035年度までに20%とする。

<対策> 女性活躍推進委員会の設置と経営層による推進の強化

●2022年4月～

- ・女性活躍推進委員会の実施

トップのコミットメントのもと、役員や外部の有識者などで構成する「女性活躍推進委員会」を設置。

社長を委員長とし、各組織を統括する役員が推進委員を務め、女性活躍の推進・強化に向けた方針や新たな施策に関する議論、各施策の進捗確認などを実施。

※2021年から引き続き実施しており、一定の効果が認められていることを踏まえ、継続し推進する。

<対策> 女性社員と、上司・組織風土へのアプローチ

●2022年4月～

- ・研修およびワークショップ等を実施

- ① 女性を対象とした、キャリアやリーダーシップ、スキル/能力向上のための研修およびメンタープログラム
- ② 管理職を対象とした、多様な部下メンバーのマネジメント、アンコンシャスバイアス等に関する研修
- ③ 全社員を対象とした、ダイバーシティ&インクルージョン、アンコンシャスバイアスに関するeラーニング

※2016年から引き続き実施しており、一定の効果が認められていることを踏まえ、継続し推進する。

目標②：有給休暇取得率：70%以上

<対策> 年休取得の促進

●2022年4月～

- ・年休取得奨励日の設定
- ・管理職向けに年休取得のしやすい環境づくりの啓蒙
- ・年休の月1回以上の取得を奨励